

酸性雨(さんせいう) | Acidic rain

酸性雨の原因として、大気中の二酸化硫黄(SO₂)によるものと二酸化窒素(NO₂)によるものがある。SO₂は石炭や石油の燃焼および金属の精錬過程で遊離した硫黄(S)分子がゆっくりと大気中で酸化されてSO₂になりさらにSO₃まで酸化が進むと水と反応してH₂SO₄となり、ミストとして大気中に浮遊したものが酸性雨となる。一方NO₂によるものは同様の酸化プロセスを経てH₂Oと反応して硝酸性の酸性雨(pH5.6以下)となり、森林資源を枯らすなどの被害をもたらす。

(古澤)